

羽ばたけ通信 19号

編集・発行：
羽ばたけ鮎河自治振興会
事務所：鮎河地域市民のついで一内
TEL・FAX:0748-60-2721

E-mail: ayukawashinkoukai@nike.eonet.ne.jp

各部会 それぞれの活動を振り返って

羽ばたけ鮎河自治振興会で
は、今年度も、三つの部会に
よる様々な活動を行ってまい
りました。

ここで、各部会長に、それ
ぞれの一年間の活動をふり返
っていたいただき、思いを綴って
いただきました。

あんしん部会を 振り返って

一年間、地域の皆さま、部
員の皆さんには、活動にご協
力いただき、ありがとうございます
でした。

あんしん部会が中心になっ
て開催する行事の中でも、
特に重要なものが、自主防災
隊の防災訓練で、今年度は、
令和元年の十月二十日に実施
しました。



今回の訓練では、防災
備品のチェックや、発電
機の稼働点検などを中心
に行い、また、訓練に参
加していただいた、甲賀
市消防団土山方面隊第一
分団の皆さんに、消火栓
器具格納箱などの点検と
劣化ホースの取り替えを
していただきました。
設備の点検等を行った
後には、市役所の危機管
理課の皆さんをお迎えし、
「甲賀市まちづくり出前

講座」を開催し、地域で備
える災害避難準備、地域の
防災組織・防災活動等の説
明がありました。



私たちが住む、鮎河・大
河原では、ここ数年、大き
な災害が発生することが無
い状況ですが、例えば、こ
こ数年の間にたびたび日本
に上陸する台風は、年々大
型化し、被害の範囲も広く
なる傾向にあることなどか
ら、私たちの身の回りにも

思いがけない災害が起こるか
もしれないということは、誰
もが感じていることと思いま
す。

だからこそ、「もしも」の
災害に、慌てることなく対応
できる体制の構築、および、
住民ひとりひとりの防災意識
の向上が大切で、日頃から、
近隣のコミュニケーションが
災害時に大きな力になるので
はないでしょうか。

今回の訓練・講座が、今後
の防災活動に活かされれば、
幸いです。

あんしん部会

部会長 小倉 義樹



きらめき部会を 振り返って

きらめき部会では、『人・地域が煌き賑わいのある郷(さと)』を基本方針に、学区民映画会や里山ウォークの開催、桜の保全活動を行い、多くの方に参加していただきました。

鮎河地域は少子高齢化が進行し、小学校、保育園が閉校閉園しました。また、空き家も増加しつつある中で、郷土への関心が希薄になっているように感じられます。

来年度は、自治振興会が設立されて十年を迎える節目の年となります。来年度のきらめき部会では、集落・農地・山林など、自然豊かな環境の保全や、心豊かな日常生活に向けて、『地域の目指すべき将来像(まちづくりの目標)を話し合う場が設けられるよう、検討したいと思えます。

きらめき部会

部会長 上野 喜久治



里山ウォークー北山林道にて(令和元年11月17日実施)

旧鮎河小学校・旧鮎河保育園 の跡地活用について(その後)

最新の動きについては、第7回 跡地活用検討協議会の概要が、先日、全戸配布されたことと思います。

内容を確認されたうえ、皆さまのご意見を、お近くの委員、地域市民センター、あるいは、市の政策推進課へお願いします。



第(六)回活用検討協議会
(令和元年10月16日実施)

いきいき部会を 振り返って

地域の皆さまが心豊かな、『人が育ち、生き生きと暮らせる郷』をスローガンに、いきいき部会は今年度の活動を行ってまいりました。

今年度に入って最初の行事となった第一回の学区サロンは、昨年度に引き続き、鮎河文月寄席として、「近江落語会」を開催しました。参加された皆さんは、笑顔が絶えることなく鑑賞されていました。



鮎河文月寄席 — 旧保育園にて
(令和元年7月21日実施)



学区敬老会 — 旧鮎小体育館にて
(令和元年9月23日実施)

敬老月間にともない、多年に渡り、家庭また地域のためにお尽くしくくださっております皆さまのご長寿を祝福させていただきたく学区敬老会には、多数のご参加をいただきました。鮎河学区には、九十歳を超える方が十九名おられる中、当日出席されていた三名の方に、長生きの秘訣などをきかせていただきました。他にも、いろいろなアトラクションが開催され、本道さんグループの催し物はユーモアいっぱいのパフォーマンスで、大笑いさせていただきました。

十一月には、昨年に引き続き、第二回の多世代交流型「学区民グラウンドゴルフ大会」を



グラウンドゴルフ大会 — 鮎河山村広場にて
(令和元年11月23日実施)



開催し、こちらの行事にも多くの皆さんに参加いただきました。当日は天候に恵まれ、会場のあちこちでホールインワンする声が上がりが、大いに盛りあがった楽しいひと時でした。

これからも、部会の活動への積極的なご参加と、ご協力を、よろしく願います。また、皆さまの気づかれたこと、ご意見ご要望などがございましたら、事務局へお寄せください。スタッフの皆さま、一年間ご協力いただき、ありがとうございました。今後とも、どうぞよろしく願います。

いきいき部会

部長 逢坂 越三

自治振興会活動を 振り返って

令和に入り、自治振興会の会長を仰せつかりました三上です。よろしくお願ひ申し上げます。



甲賀市 まちづくり出前講座
— 講師：市 空家対策室職員
(令和元年11月10日実施)

鮎河地域においても、人口減少、空家や耕作放棄地等の問題がある中で、自治振興会として、出前講座・文化講演会等を開催し、みんなで問題に取り組むための事業を展開してまいりました。
この地域をどのようにしていくか、鮎河の将来を見据え、

どうすれば、元気のある地域づくり・のびのびと暮らせるまちづくりに繋げることができるか、課題はたくさんあります。

今一度、「みんなが支えて、みんなでつくる」という、羽ばたけ鮎河自治振興会のスローガンを大切にし、皆さまと共に、地域の活性化を推し進め、鮎河地域を元気にある集落にするよう、取り組んでまいりたいと思っております。皆さまのご支援、よろしくお願ひします。

自治振興会長 三上 守



文化講演会
— 講師：立命館大学 松原教授
(令和元年12月17日実施)

鮎河地域市民センターから、再度お知らせ

昨年4月1日から、住民票・印鑑証明等の **即日発行** **ができなくなっています。** ご注意ください。

(※翌日以降の発行か郵送対応に)

☆即日発行は、土山地域市民センターか、コンビニで可能
(○要マイナンバーカード)

詳しくは鮎河地域市民センター (69) -0204

または、土山地域市民センター (66) -1101へ

「2020 咲くや鮎河さくらまつり」の中止にともなう、 地域での対応等について、協力をお願い (区長会より)

今年のさくらまつりについては、2月28日に開催された第1回実行委員会において、中止と決定したところですが、「桜のライトアップ」につきましても、3月19日に開催された実行委員会幹事会にて、中止が決定されました。コロナウイルスの世界的な流行が、いっこうに治まる様子でない状況の中での判断ですので、中止の決定を、どうか、ご理解ください。

~~なお、現時点での桜の開花予想日は、4月1日となっていることから、開花後最初の週末となる4月4日(土)、5日(日)は、見物客の集中が予測されます。そのため、旧鮎河小グラウンド等の臨時駐車場については、例年通り準備する予定です。出役いただく皆さまにはご苦勞をおかけしますが、見物客の車が生活道路へ入り込むトラブルを防ぐため、何とぞ、ご協力をお願いします。~~